

【省エネ診断の比較】

【診断費用：税込】

名称	省エネ最適化診断	ウォークスルー診断		IT 診断
目的別	プロの目でエネルギーの無駄を発見！費用をかけずに今日からできる具体的なコスト削減と脱炭素化を提案します！	現地の設備をウォークスルーで診断。エネルギー使用状況を確認し、省エネにつながる提案を行います。まずは、気軽に診断を受けてみたい方におすすめ！		データを活用して、効果的な省エネ取組を実施したい方におすすめ！
プラン	約1日の診断で、工場・ビル等全体のエネルギーの最適化診断	設備単位プラン		計測機器を用いて事業所の設備・プロセス毎等のエネルギー使用状況の見える化、分析等を行い、きめ細やかな改善提案を行うプラン
		工場・事業所全体プラン		
内容	診断メニュー年間エネルギー使用量目安（原油換算）料金 ・クイック診断 診断(1人)、説明会なし 100KL未満 9,460円 ・ベシック/A診断 診断(1人)+説明会(1人) 300KL未満 12,760円 ・ベシック/B診断 診断(2人)+説明会(1人) 300KL～1,500KL未満 20,240円 ・大規模診断 事前打合せ(2人)+診断(2人)+説明会(2人) 1,500KL以上 30,470円 ・データプラス/A 事前打合せ(1人)+診断(1人)+説明会1人) 300KL未満 16,170円 ・データプラス/B 事前打合せ(1人)+診断(2人)+説明会(1人) 300KL～1,500KL未満 23,760円	空調設備や照明設備等、設備単位で診断するプラン		※工場・事業所の規模により料金が 変わります。 300KL診断プラン 300KL以下 16,016円 1,500KL診断プラン 300KL超～ 1,500KL以下 22,022円 3,000KL診断プラン 1,500KL超～ 3,000KL以下 28,028円 カスタム診断プラン 3,000KL超 28,028円超～ 51,051円 ※診断受診後、伴走支援を活用可能。継続的なフォローで確実に に果を出したい方におすすめ！ 11,000円～22,000円程度 最大 51,051円（補助対象外）
		1 設備	2 設備	
		1 設備のみ診断をします。 6,006円	2 設備組み合わせで診断をします。 12,012円	
		【診断対象設備】 空調設備、照明設備、ボイラ・給湯器、コンプレッサ、受変電設備、デマンド、冷凍冷蔵設備、生産設備、給排水・排水処理、工業炉		
		22,000円～110,000円程度 最大 220,000円		
【追加プラン】ステップアップ診断(旧IoT診断)				
内容	省エネ最適化診断の受診後、「さらに深堀りたい!」といったニーズにお応えするためのサービスです。 事前打合せ+計測*+診断+結果説明会 *計測データがない場合、計測を実施します。 事業所の規模によらず一律 19,690円			
診断機関	（一財）省エネルギーセンター（エネルギー管理士等の資格や同等の力量、診断経験を有し、同センターに登録された「エネルギー使用合理化専門員」）	登録診断機関（中小企業を支援する団体や電力会社、エネマネ事業者等の民間企業）		
活用事例	(一財)省エネルギーセンター(省エネ診断事例) https://www.shindan-net.jp/case/ 	(一財)環境共創イニシアチブ（SII）ページにて、省エネ補助金活用事例を掲載しています。 以下のページより、条件を検索すると活動事例の詳細が表示されます。 https://sii.or.jp 		
申込／問合せ先	（一財）省エネルギーセンター「省エネ・節電ポータルサイト」にて、申請書を掲載しています。以下ページより直接、ご相談・お申込みください。 https://www.shindan-net.jp/ 	（一財）環境共創イニシアチブ（SII）ページにて、登録診断機関のリストを掲載しています。 以下のページより、ご希望の診断機関を選択の上、直接ご相談・お申し込みください。 https://shoeneshindan.jp/guide/search/ 		